

# キユーピーピット便り

二〇一八年六月号

## 訃報のお知らせ

葬儀施行会社として、改めて故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。 合掌

有限会社 屋久島葬祭  
☎42-2941

故夫東義男儀五月四日九十歳の生涯を  
とじました。

なお、葬儀は(浦)屋久島葬祭斎場ブルマーージュにて執り行いました。  
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町船行一〇五七番地三

喪主 東 東  
長女 日 日  
長女 池 池  
二女 東 東  
二女 池 池  
外 親 族  
孫 喜 幸  
孫 一 一  
同 子 子

故夫眞邊義憲儀五月四日八十九歳の生涯を  
とじました。

なお、葬儀は(浦)屋久島葬祭斎場さくらにて執り行いました。  
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町楠川四九三番地

喪主 眞 眞  
長男 眞 眞  
長女 眞 眞  
長女 眞 眞  
外 親 族  
孫 好 満  
孫 一 一  
同 子 子

故母齊藤ミチ子儀五月十三日八十九歳の  
生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦)屋久島葬祭斎場さくらにて執り行いました。  
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町一湊三三六

喪主 齊 齊  
長女 楠 楠  
長女 岸 岸  
二女 齊 齊  
二女 岸 岸  
三女 齊 齊  
四女 齊 齊  
外 親 族  
孫 浩 美  
孫 一 一  
同 子 子

故母日高啓子儀五月十八日七十歳の生涯を  
とじました。

なお、葬儀は(浦)屋久島葬祭斎場ブルマーージュにて執り行いました。  
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町安房四一〇番地六四

喪主 日 高  
長女 藤 藤  
長女 藤 藤  
二女 川 川  
二女 川 川  
孫 藤 藤  
孫 藤 藤  
孫 藤 藤  
外 親 族  
孫 日 高  
孫 一 一  
同 子 子

故夫神田直美儀五月二十二日七十四歳の  
生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦)屋久島葬祭斎場さくらにて執り行いました。  
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦二四六七の七七

喪主 神 神  
長男 神 神  
長男 神 神  
二男 神 神  
二男 神 神  
長女 野 野  
長女 野 野  
外 親 族  
孫 神 神  
孫 一 一  
同 子 子

故夫福森平次儀五月二十五日八十三歳の  
生涯をとじました。

なお、葬儀は(斎)アムール屋久島にて執り行いました。  
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町中間八〇七

喪主 福 福  
長男 福 福  
長男 福 福  
二男 福 福  
二男 福 福  
外 親 族  
孫 長 福  
孫 一 一  
同 子 子

故母佐々木スミ儀五月二十八日九十二歳の  
生涯をとじました。

なお、葬儀は(浦)屋久島葬祭斎場さくらにて執り行いました。  
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦二四四一五六

喪主 佐 佐  
長男 佐 佐  
長女 加 加  
長女 加 加  
外 親 族  
孫 加 加  
孫 一 一  
同 子 子

故妻園田静子儀五月二十七日八十歳の生涯  
をとじました。

なお、葬儀は(浦)屋久島葬祭 やすらぎの家こせだの里にて執り行いました。  
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町小瀬田四一三番地四八

喪主 園 園  
長男 園 園  
長女 小 小  
長女 小 小  
外 親 族  
孫 園 園  
孫 一 一  
同 子 子

故父堂後實儀五月二十九日八十八歳の生涯  
をとじました。

なお、葬儀は自宅にて執り行いました。  
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町小瀬田八一五番地六三

喪主 堂 堂  
二男 堂 堂  
二男 堂 堂  
三男 堂 堂  
三男 堂 堂  
長女 寺 寺  
長女 寺 寺  
外 親 族  
孫 堂 堂  
孫 一 一  
同 子 子

故母宮司久子儀五月三十日九十二歳の生涯  
をとじました。

なお、葬儀は(浦)屋久島葬祭 やすらぎの家ながの里にて執り行いました。  
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町永田二八九七

喪主 宮 宮  
三男 宮 宮  
四男 宮 宮  
五男 宮 宮  
長女 宮 宮  
四女 宮 宮  
五女 宮 宮  
外 親 族  
孫 宮 宮  
孫 一 一  
同 子 子

## 株式会社 アムール屋久島

故父亀割義彦儀五月七日九十四歳の生涯を  
とじました。

なお、葬儀は(浦)屋久島葬祭 やすらぎの家ひらうち里にて執り行いました。  
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町湯泊九〇番地四

喪主 亀 亀  
二男 亀 亀  
長女 永 永  
二女 岩 岩  
三女 岩 岩  
外 親 族  
孫 亀 亀  
孫 一 一  
同 子 子

故長男山崎哲郎儀五月八日四十四歳の生涯  
をとじました。

なお、葬儀は(斎)アムール屋久島にて執り行いました。  
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町原三七九番地一六

喪主 山 山  
母 山 山  
義弟 宮 宮  
義弟 宮 宮  
義弟 宮 宮  
義弟 宮 宮  
義弟 宮 宮  
外 親 族  
孫 山 山  
孫 一 一  
同 子 子

故母日高チヅ儀五月二十一日九十五歳の  
生涯をとじました。

なお、葬儀は(斎)アムール屋久島にて執り行いました。  
ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでお知らせいたします。

鹿児島県熊毛郡屋久島町尾之間八六九番地

喪主 日 日  
長女 岩 岩  
長女 岩 岩  
二男 日 日  
外 親 族  
孫 日 日  
孫 一 一  
同 子 子

五月一日以降葬儀施行の御葬家様分です。  
誤字・脱字等ございましたらご容赦下さいませ。

# ギフトショップオズからの 大切なお知らせ

○オズのスタンプカードは8月末で終了  
となります。

なお、8月中は「ポイント2倍」

○7月より

・営業時間 10時より18時

・毎週水曜日 定休日

突然で申し訳ございませんが、ご理解  
ご了承ください。

## ギフトショップオズ

### 従業員募集！

○社員さん ※要普通免許(AT可)

- 【仕事内容】 包装・接客
- 【時間】 午前10時～午後6時(交替制)
- 【保険】 雇用保険・社会保険
- 【手当】 150,000円(通勤手当・家族手当・技術手当・臨時手当)

○パートさん

- 【仕事内容】 包装・接客・営業
  - 【時間】 午前10時～午後6時(交替制)
  - 【時給】 800円(交通費支給)
- (さらに内容により各手当+臨時手当支給)



## フリーパート募集!!

あなたの都合の良い日、時間帯で働けます。

【仕事内容】 掃除・配達など

【時給】 850円

詳しくは、屋久島葬祭 ☎42-2941までお問い合わせください。

## 変色してしまった 遺影写真を またもとどおりに!!

平成16年から弊社に依頼した  
写真なら出力できます。  
まずはお電話を!! ☎42-2941

1枚(額なし)  
¥5,000(税別)

## 梅雨があけたら すぐにお盆ですよ!!

大切な人を偲ぶ時間を大切に  
早めの準備をお願いします

- ・返礼品(2割まで返品できます)
- ・お花、料理、返礼品などの手配
- ・ゆのみ、コップ、おぼんの  
無料貸し出し  
(数に限りがあります)
- ・家紋提灯の発注など



地域性にあったご準備をお早めに!!

### つづい

葬儀の打ち合わせで、料理の内容を決める時の話です。  
ご遺族様のご要望により、料理屋さんに「やっぱり精進  
でなくてはダメだ」と言うことで「精進」で依頼する。  
もし料理屋さんが「精進料理」無理だった場合どうしま  
すか、と問いかけると「スーパードに行つて、自分達で弁  
当でも買つてくるがよ」と言われることがあるんだが、  
買つてくるのは普通の弁当なんだよな。

葬儀終了後の法事に、刺身の注文を受けたりすることが  
ある。  
その際、「精進上げだから、刺身をとりたくないといけな  
い」と言われる人もいる。  
でも、通夜も火葬場も別に精進料理ではなく、普通の  
オードブルなんだよな。

結果、刺身付で豪華になり、遺族の負担が増えるだけ。  
さて、このこだわりは何だろう。

打ち合わせの際「家族葬で」と言われる事がある。  
さて、「家族葬」とは何でしょう。  
数年前までなかった言葉「家族葬」

このネーミングは、宮崎の葬儀社がつけたのが始まりで  
全国に広がった。家族葬は、言葉の通り、親戚・周りの  
人達に告知せず、家族だけで執り行う葬儀です。

島外では、家族葬が普通になりつつあり、東京では「直  
葬」お寺さんと呼ばず、ただ火葬だけ執り行うのが大半  
を占め、そのためお寺とのつながりもなくなり「墓じま  
い」といった現状になっている。

島外にいる子供達は島で葬儀する際、わずらわしい事は  
したくないので「家族葬」と依頼してくる人もいる。  
実際、島外から来て数年くらいの人達なら家族葬はあり  
えるんですが、島民の方はまず家族葬は無理です。

もし、島民が家族葬で行った場合、告知をしないので後  
から知った親戚の方から「何で教えてくれなかったん  
だ」と今後の親戚づきあいに問題になっていく。また、  
一般の方も会葬に来られるのがバラバラになり、自宅に  
遺された遺族が一人一人に説明しないといけないので負  
担が増える。結果、告知をして、葬儀に来ていたのだ  
ほうがいいでしょう。

家族葬は、費用を抑えた葬儀ではありませんので、誤解  
されないようお願いします。

また、「葬儀代いくらかかる」「最低いくらでできま  
すか」と問い合わせがありますが、「葬儀代30万〜120万  
くらいかな」と説明すると同時に、会葬者は親戚の人  
数は何人ですかと問い返すと「分からな」と言われ  
る。遺族が分からない事を一言でいくらすよとは言え  
ないのです。〇〇で、できますよと言つてしまうと、弊  
社の責任にされてしまうからだ。

ほんと、一人の人生が終わわり、偲ぶために家族みんなが  
集まりますので、費用はかかります。そのためにも、生  
前中に葬儀代は準備しとかないといけない。

「葬儀保険」もありますので、遺される家族のために安  
心できる終活をお願いします。